

国保が国民皆保険制度を支えています

国保は、我が国の医療保険制度の中では特に高齢者が多いため医療費が高くなっています。さらに保険料(税)負担能力が低い者の加入割合が高くなっていることなどから、国保財政は危機的な様相を呈しています。将来、さらに増加が見込まれる老人医療費の負担問題は依然として国保財政の最大の課題となっています。

また、病気にかかった場合に、国民すべてがいつでもどこでも安心して医療が受けられる現在の国民皆保険体制を維持し、その給付と負担が国民にとって公平な制度であることが必要です。

このパンフレットは、国保の現状と課題を説明し、国保制度の安定化に必要な改革について考える資料です。